



今こそ、次のステージに向けて！

日本列島に10年に1度という最強寒波が襲う中、令和5年が始まり早いもので、もう1ヶ月もたってしまいました。今年度の子どもの登校日数も6年生で29日、1～5年生で32日（2月3日現在）となっています。さて今日は節分です。節分とは「鬼を追い払って新年を迎える、立春の前日の行事」です。悪いものを追い払い、みんなが健康にすごせますようにという願いをこめて行う行事ですが、悪いもの（鬼）はどこにでもいて、私たちの心の中にも入ってくる場合があります。一人一人の中にある鬼を豆まきや伝統行事に触れながら追い払ってほしいと願っています。さて、明日は立春。春といえども、まだしばらくは寒い日が続きそうですが、春といえば、サクラ。サクラは夏の次の春に咲かせる花の芽ができます。そして、秋になると葉を落とし、冬の初めに花の芽はいったん眠りに入ります。これを休眠といいます。眠っているときには、花の芽は成長しません。そして、今のように真冬の寒さにさらされると花の芽は目を覚まします。これを休眠打破といいます。目を覚ましたあとは、暖かさによって成長し、春にきれいな花を咲かせるのです。このようにサクラは、暖かくなってから花を咲かせる準備をするのではなく、厳しい寒さで目を覚まし、だんだん春に向かって準備を始めていくのです。これは皆さんも同じではないでしょうか。皆さんも春になれば新しい学年に進級します。特に6年生はいよいよ中学校に進学です。次のステージできれいな花を咲かせるためにも、春になって暖かくなってから準備するのではなく、この寒さの中、少しずつ努力を積み重ねて、準備をしていきましょう。

2月8日は149回目の創立記念日

来年度、いよいよ柳本小学校は創立150周年を迎えます。子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様にとって心に残る150周年記念式典や記念事業になるよう、現在、実行委員会で話し合いを進めています。記念式典・記念誌の発行・航空写真・スカイランタン・学校緑化・イチカステーションの設置、模擬店などを計画しています。誠にあつかましいお願いではございますが、町から町への配布時等において協賛のお願いを予定しています。少しでも協賛していただければありがたいです。どうぞよろしくお祈りします。

久しぶりの交流会

